

「元気とやま創造計画アクションプラン(R5年度版)」

政策の柱	未来とやま	政策名	17 質の高い文化の創造と世界への発信
政策目標	世界に誇れる質の高い芸術文化の創造や発信が行われ、世界中から芸術文化人が集う芸術文化の拠点の形成がされていること。		

主な事業等

(単位:千円)

施策	内容	【参考】 R5予算額
(1)国際的な視野を持つ、次世代を担う人材育成の推進	■次世代の文化的人材の育成 ・創造型・舞台芸術人材育成プログラム 国内外の演劇人を対象としたスズキ・トレーニング・メソッド、国内外の若手演劇人と多国籍の俳優による共同作品の創造等	47,500
(2)世界に誇れる質の高い文化の創造や世界各地とダイレクトに繋がる国際的な文化交流の推進	■特色ある国際的な芸術文化の充実と発信 ・利賀サマー・シーズン開催事業 利賀に拠点を置く劇団SCOTや国内外から招聘する芸術団体による世界一流の舞台公演を通じ、本物の舞台芸術に触れる機会を提供 ■歴史や文化などを通じた富山の魅力の再発見と発信 ・【新】日本三霊山魅力発信事業 立山博物館にて三霊山(立山・富士山・白山)に関する展示や調査・研究を実施 ・立山博物館企画展の開催 特別企画展「みほとけの姿と立山」展等 ・【新】霊山立山文化観光コンテンツ創出事業 立山博物館を中核とした立山エリアの文化観光を推進するため、立山登山者等に対する歴史・文化の発信や体験型ツアーへの支援 ・【新】とやまの文化魅力発信・周遊促進事業 とやまの文化魅力発信のため、世界遺産、国宝、美術館等に関する情報発信や文化施設等を巡るバスツアー造成を支援 ・【新】「デジタルチケット 文化施設×交通」造成支援事業 富山市内の文化施設の周遊促進を図るため、割安に利用できる公共交通機関と文化施設のデジタルチケット造成への支援	23,000 5,323 14,096 2,000 1,000 1,000
(3)本県文化の魅力を国内外に発信	■本県工芸文化の魅力の国内外への発信 ・とやまKOGEI学生チャレンジプロジェクト 工芸等を学ぶ美術・芸術系の大学生を県内工房に招聘し、協同で制作活動を行うとともに、作品を県内文化施設で展示 ■美術館や文学館等による文化の魅力発信 ・富山県美術館での企画展・常設展の開催(再掲) 「大竹伸朗展」、「倉俣史朗展」等 ・【新】富山県美術館デジタルミュージアムオープン事業 富山県美術館の収蔵品データベースやデジタルコンテンツを集約するプラットフォームとしてデジタルミュージアムを構築 ・高志の国文学館での企画展等の開催(再掲) ・【新】大伴家持文学賞・高志の国詩歌賞贈呈式等開催事業(再掲) 大伴家持生誕1,300年を記念して創設した両賞の第3回贈呈式を開催 ・【新】「雲の向こうはいつも青空」事業(再掲) 高志の国文学館が幅広い世代の「学びの場」「憩いの場」となるよう新たな取組みを企画・実施	11,000 166,144 20,000 36,511 13,920 3,000

<参考>

活動指標

指標名	現況 R3年度	目標		指標の説明
		R3 (2021年度)	R8 (2026年度)	
富山県内で行われる芸術文化活動の創造に参加する外国人アーティストの人数	約530人 (R1)	500人	500人	芸術文化活動の創造のため、富山県を訪れている外国人アーティストの人数 ※現況:R2・R3は新型コロナウイルス感染症の影響により、実績はそれぞれ0人・20人